

新型コロナウイルス感染症対策へのオンライン診療、オンライン服薬指導に 活用可能な「ニプロハートライン™」のご案内

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、新型コロナウイルスの感染が拡大する現状および2020年2月28日に通達された厚生労働省 医政局医事課 医薬・生活衛生局総務課からの事務連絡「新型コロナウイルス感染症患者の増加に際しての電話や情報通信機器を用いた診療や処方箋の取扱について」を受け、2018年1月より提供を開始している遠隔診療サポート機能付き見守り支援システム「ニプロハートライン™」の活用について、ご案内いたします。

ニプロハートライン™は、自宅で測定した体温、酸素飽和度、血圧、血糖などのデータを、患者さまご自身のスマートフォンやタブレットを用いて離れた医療機関とオンラインで共有し、テレビ電話等を介して診療や服薬指導を行うことを可能とするシステムです。患者さまとの直接対面の機会を減らせることから、感染症指定医療機関での二次感染対策や自宅待機患者さまの経過観察への利用、さらに新型コロナウイルスで重症化しやすいとされる高齢者や慢性疾患等を有する定期受診患者さまの通院による感染リスクを軽減し、重症化予防に繋がります。また、高齢者施設のご利用者さまにも遠隔で体調管理、診療が可能です。

慢性疾患等を有する定期受診患者さま等の再診時の「ニプロハートライン™」活用例



- 自宅で測定した体温等のデータを医療機関へ自動送信し、情報共有が可能。
- オンライン診療をテレビ電話で実施し、処方箋を取り込むことで、薬局とのリアルタイム連携が可能。さらに、自宅で薬局のオンライン服薬指導を受け、医薬品を郵送で受け取ることも可能。

ニプロは今後とも、患者さまの QOL (Quality of life) 向上はもちろんのこと、より安全で、医療ニーズに応えられる製品の開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

リリースの内容に関するご照会：事業戦略室 地域医療連携チーム TEL 06-6375-6733